

経カテーテル弁置換術（経皮的肺動脈弁置換術）
の施設基準に係る届出書添付書類

| | | | |
|---|------|------|------------|
| 1 届出種別 | | | |
| ・新規届出（実績期間 年 月～ 年 月） ・再度の届出（実績期間 年 月～ 年 月） | | | |
| 2 標榜診療科（施設基準に係る標榜科名を記入すること。） | | | |
| | | | 科 |
| 3 人工心肺を使用する開心術の年間実施症例数 | | | 例 |
| 4 人工心肺を使用する開心術（先天性心疾患に係るものに限る。）の年間実施症例数 | | | |
| 5 当該診療科の常勤医師の氏名等 | | | |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 診療科名 | 当該診療科の経験年数 |
| | 時間 | 科 | 年 |
| | 時間 | 科 | 年 |
| | 時間 | 科 | 年 |
| | 時間 | 科 | 年 |
| | 時間 | 科 | 年 |
| | 時間 | 科 | 年 |
| | 時間 | 科 | 年 |

〔記載上の注意〕

- 1 経カテーテル人工生体弁セットを用いる場合は「１」、「２」、「３」及び「５」を、経カテーテル人工生体弁セット（ステントグラフト付き）を用いる場合は「１」、「２」、「４」及び「５」を記入すること。
- 2 「１」は特掲診療科施設基準通知第２の４の（３）に定めるところによるものであること。
- 3 「３」は、新規届出の場合には実績期間内に人工心肺を使用する開心術が 20 例以上、再度の届出の場合には実績期間内に 40 例以上必要であること。また、当該手術症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添 2 の様式 52 により添付すること。
- 4 「４」は、新規届出の場合には実績期間内に人工心肺を使用する開心術（先天性心疾

患に係るものに限る。)が15例以上、再度の届出の場合には実績期間内に30例以上必要であること。また、当該手術症例一覧(実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名)を別添2の様式52により添付すること。

5 「5」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間(休憩時間を除く労働時間)を記載すること。

6 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。